

JFL のサポーターの観戦動機 ～SAGAWA SHIGA FC と MIO びわこ草津に着目して～

長 弥生 (競技スポーツ学科 スポーツビジネスコース)
指導教官 地的 修

キーワード：観客、観戦動機、Jリーグの必要性

1. 緒言

滋賀県には日本フットボールリーグ（以下、JFL）に所属しているが J リーグ参入を目的としていない SAGAWA SHIGA FC（以下、佐川）と、J リーグ昇格を目的にしている MIO びわこ草津（以下、MIO）の 2 チームある。

J リーグに参入するためには J リーグ加盟要件として 1 試合の入場者平均「3,000 人以上」と決められている。さらに、J リーグで活動を続けるには入場料等の安定した収入が必要になる。今後、滋賀県に J リーグ加盟チームができたとしても、プロのチームとして存在していくにはチームを応援してくれる人、観戦者の存在は無視できないことが明らかである。しかし、現状としては 2010 年のホームの年間入場者 1 試合平均が佐川は 1.142 人であり、MIO は 1.295 人と大幅に少ない（2010JFL 公式記録調べ）。滋賀県に J リーグチームをつくるにあたって、入場者数をどうやって伸ばすかは大きな課題である。

そこで本研究は、佐川の観客の観戦動機と MIO の観客の観戦動機の違いを調べ、また J リーグ昇格を観客はどう思っているかを調べることで滋賀県にプロサッカーチームが必要とされているかどうかを明らかにする。

2. 研究方法

1) 調査対象

佐川の HOME 試合、MIO の HOME 試合の観客。

2) 調査時期

佐川 10 月 31 日 JFL 後期第 13 節
ソニー仙台戦

MIO 11 月 7 日 JFL 後期第 14 節

ガイナレ鳥取戦

3. 結果と考察

観戦動機では、『達成』『美的』『地域貢献』の因子で有意差が見られた。3 因子ともに佐川が高い数値を表した。J リーグチームにとって地域貢献活動は J リーグ規約にも記されていて必ず取り組まなければならない。J リーグ参入を目指す MIO は地域貢献活動が認知されるよう積極的に市民と関わっていくべきである。『達成』『美的』の因子では、佐川が毎年上位に入る強いチームであり、勝つ喜びを多く知っているチームだからこそその結果である。

J リーグチームの必要性を聞いたところ『滋賀県に J リーグチームがあってほしい』という問いに対し、両チームの観戦者ともに高い数値を示し、滋賀県に J リーグチームを望んでいる人が多いと推測される。その中でも、J リーグ参入を目指す MIO の観客だからこそ J リーグの必要性は佐川を上回る結果となった。

滋賀県に J リーグチームができたときに期待できる効果として、全体の 68.0%が『地元地域の活性化』を挙げた。現在の J リーグチームのホームタウンでの地域貢献を耳にし、滋賀県でも期待できると考えた結果であろう。

4. 参考文献

森田 慶太 (2008) びわこ成蹊スポーツ大学
卒業論文